

所属・氏名(健康科学部 社会学科 氏名:田川 雄一)

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著者) 医療福祉相談ガイドブック2026	共著	2026年4月	明石書店	医療・介護・地域で活動するソーシャルワーカー、ケアマネジャー、支援員、コーディネーターや各種専門職を学ぶ学生など、相談援助に携わるすべての人たちに向け、社会保障制度の有効活用により生活問題の解決をはかるための2026年度版ガイドブック。出版社:明石書店
2 (学術論文) ソーシャルワーカーの視点からの 平和学習の教材研究 —被爆者に焦点を当てて—	共著	2025年3月	佛教大学社会福祉学 部論集第21号	概要: 本論文では被爆者に焦点をあて、ソーシャルワーカーの視点をもとに社会福祉学専攻の学生が学ぶ平和学習の教材について検討を行った。結果、被爆者の語りの場を提供し、被爆者に寄り添い続けながらソーシャルアクションを実践してきたソーシャルワーカーの活動3と学生の平和を創り出すインプットとアウトプットの力が融合することにより、平和学習の教材を完成させていく可能性が示唆された。(眞砂照美、田川雄一、竹森美穂、黒岩晴子)(p61-82)
3 (学術論文) 「医療ソーシャルワーカーが実 習を受け入れる意義について —考察—医療ソーシャルワーカーへのアンケート調査の質的分析—」	共著	2024年	医療ソーシャルワーク 研究	医療ソーシャルワーカー(以下MSW)がとらえる「医療ソーシャルワーク実習を受け入れる意義」を把握することを目的に、MSWへのアンケート調査を行った。回答の自由記述について、計量テキスト分析と質的データ分析を用いて検討した。実習受け入れに関連する要因として、職場の理解や人員配置などの環境に加えて、実習生を教育する養成校の教育内容に関する要望が示された。(高石麗理湖、田川 雄一、中川 美幸、他)
4 (学術論文) 社会福祉と平和に関する研究 と活動の動向 —ソーシャルワーカーのまなざしから— Trends in Activities and Research on Social Welfare and Peace —From the Eyes of Social Workers—	共著	2023年	佛教大学 社会福祉学部論集 第20号	概要:本研究では、社会福祉学と平和に関する近年の先行研究を整理するとともに、ソーシャルワーカーによる平和を希求する活動例を取り上げ、マクロソーシャルワークとの関係やソーシャルワーク教育との関連についてソーシャルワーカーの視点で検討することを目的とした。(眞砂照美、竹森美穂、田川雄一)(p1-22)
5 (報告・発表) 医療ソーシャルワーク実習に 関するアンケート調査(第 一報) Questionnaire Survey on Social Work Practice in Health Services	共著	2022 年 9 月	日本医療ソーシ ヤルワーク学会 宮城大会	概要:本研究の目的は、(1)次世代の医療ソーシャルワーカー(以下 MSW)養成および研修のあるべき姿を探索する、(2)MSW 養成手段の一つである実習教育について現状を把握する、(3)MSW 養成に関して会員各位の率直な意見を収集することである。質問紙調査を実施し、実習指導体制(MSW 数、実習指導者数)、実習指導者講習会の受講状況、コロナ禍が実習に及ぼした影響等、4 件法および自由記述を用いて調査した。 (共著:村上須賀子、竹中麻由美、河野喬、正畠忠貴、田川雄一、他)